

WILL受注出荷 IP進捗 Ver4.3.6リリース説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

※本バージョンは機能追加バージョンとなります。

- 第1版 -

2024年8月29日

株式会社アマダ
株式会社ケーブルソフトウェア

(1) 読込んだ手配の予定実績を表示する機能を実装しました。

The image shows a sequence of three mobile application screens. The first screen displays order details for 'MC-240622-01' and 'MC-sample01'. The second screen, titled '部品実績', shows a list of work performance records. The third screen, titled '予定実績 部品 予実', shows a detailed schedule of work performance. A blue double-headed arrow indicates the transition between the second and third screens. Red arrows point from callout boxes to specific elements on the screens.

作業実績(現行通り) 自分の作業した実績を表示します。

部品実績(現行通り) 日付別の部品実績を表示します。

部品実績→手配実績ボタンに変更

予定実績 工程順、工程名、工程納期、進捗、更新日付、更新者、数量が表示されます。

工程順	納期	実績	工程名	進捗	担当者	数量
1	07/25	06/22 11:14	EML	完了	山田 誠	10
2	07/25	06/22 11:14	バリリ	完了	山田 誠	10
3	07/26	06/22 11:14	曲げ	着手	山田 誠	10
4	07/27	実績	熔接	-	-	-
5	07/28	実績	検査	-	-	-
6	07/28	実績	仕上げ	-	-	-

(3) 進捗モードの工程選択画面の工程完了した工程の表示を判り易く変更しました。



(4) 不良履歴の写真フォーマットを受注出荷全体設定に準拠するよう改善しました。
(TIFF/JPGを判断する。設定がTIFF/JPG以外の場合はTIFFとする)

<不具合修正>



(1) 下記設定の場合、進捗モード・完了でエラーになります。

<条件>

設定: 個数入力→OFF

設定: 作業完了への自動移行→最終工程の進捗完了

<操作>

①進捗モードで各工程の着手→完了を実施

②最終工程の完了→エラー発生

(2) 一部の環境でiPタスクビューア→iP進捗連携(進捗モード)がができない

(3) 一部の環境で受注進捗モードのバーコード読込ができない。

(4) その他・小不具合改善

Ver4.3.6の動作環境

- 1) Ver4.3.6動作環境は、サーバ側ファイルの更新が必要です。ServerVerは4.3.0となります。(Version.txt参照)
※複数のファイルが更新となっています。
※WILLサーバのC:\ASIS100\C_able\WillOrderStatus(標準環境)配下のファイル差し替えをお願いします。
※web.configファイルの差替えはありません。(Ver4.2.6のWeb.configファイルはそのまま使用可能)
- 2) iP進捗Ver4.2.6動作環境(サーバ環境)で、Ver4.3.6は基本動作しますが、一部機能は改善されません。

iPServUpdate (旧Willupdate)について

<概要>

iP進捗のサーバアップデートは、iPServUpdate.exeで対応しております。
旧バージョンのWillupdate.exeでも動作します。

1) サーバアプリ更新ツールが新しくなりました。

実行モジュールの使い方は同じです。

旧: Willupdate.exe

新: iPServUpdate.exe

2) iPServUpdate.exeはweb.configファイルも自動更新します。

※マスターファイルのweb.configに記載されている[ユーザアカウントとパスワードを自動的に書換えます。](#)

<動作環境>

1) iPServUpdate.exeの動作環境はWillupdate.exeと同じです。

お客様DBサーバのWillupdate.exeと同じフォルダーにコピーしてください。

<その他>

1) iPServUpdate.exeによる更新は、iP進捗Ver4.3のアップルストアリリース後、利用可能となります。